

全道議員研修会レポート

—令和6年7月2日開催—

令和6年7月2日(火)札幌コンベンションセンターで北海道町村議長会主催の全道議員研修会が開催され、議員8名が参加しました。

全道から町村議会議員など関係者が多数集まり、講師2名の講演による研修をしました。



会場の様子

「札幌が東京より暑くなる！？」 ～加速する気候変動～

講師 気象予報士 ^{もり}森 ^{あきら}朗 氏

北海道が東京並みの気温になるなど、昔はありえなかったことが起きている。熱中症、不作、不漁など、気候変動で幅広い影響がある。温暖化対策だけでなく、気候変動に順応した生活が必要。



「人口減少と市町村の重要性・民主主義について自省を含めての所感」

講師 元衆議院議長 ^{おおしま}大島 ^{ただもり}理森 氏

人口問題は国政が国民の信頼を取り戻した上で、国民全体と共に考える必要がある。

町村は「人間関係の資本」を持っており、時代に合わせて磨けば生きる満足感を得られる場所になる。



議会では「議会議員研修条例」を定めています。研修に参加した議員は、成果報告書を議長へ提出し、定例会で報告されます。

今回の研修については「定例会9月会議」で報告する予定です。



研修に参加した議員